

# ネットワーク仙台 no.66



最近は徐々に気温も上がり、春の訪れを知らせる風が舞い込んできました。  
みなさまいかがお過ごしでしょうか。  
今回は、会員の活動や、12月～3月に行った会員訪問の内容についてご紹介します。  
風に負けず、今年一年元気に活動していきましょう！

## 会員活動情報

R2. 2. 29

粹々まちなかプロジェクト主催

**もてなし交流サロン「城下町・まちものがたり」**

～地域のお宝でまちの魅力と賑わいをアップしよう！～ が開催されました！

(仙台支部交流促進助成金活用事業)

昨年惜しまれながらユースホステルとしての幕をおろした古民家・道中庵の格別のご厚意により、全館丸ごと借用し「ひなまつり」が五日間開催されました。道中庵は仙台市景観賞を受賞し、フランスのミシュランガイドブックに掲載される等、国際的にも人気のあるところだったこともあり、みなさまへのご紹介という意味も込められ、交流会の場となりました。

交流会では、かつての城下町仙台と大和町吉岡で魅力的な地域づくりを実施して活躍しているゲストをお招きし、それぞれのお話をきっかけに大いに盛り上がりました。



(特非) 都市デザインワークス 豊嶋さん



ひなまつりの様子

都市デザインワークスの豊嶋さんからは、せんだいセントラルパーク構想についてお話をいただきました。広瀬川流域を盛り上げようと「伊達な川床」を作ったり、地下鉄東西線国際

センター駅二階「青葉の風テラス」の運営をしているとのことと、地域の人に寄り添いながら活動をしていました。(次ページに続きます)

島田飴まつり保存会会長の児玉さんからは、島田飴の始まりについてのお話や、実際に島田飴を見せていただきました。地域の方々のご協力で毎年限定2000個作られる島田飴ですが、吉岡八幡宮で開催される島田飴まつりでしか入手できない代物とのことでした。

まちづくり遊楽塾座長であり、当協議会仙台支部長でもある赤坂支部長からは、婚礼披露宴の際に唄われる「お立ち酒」の発祥が大和町であることや、唄の普及と伝統保存のために「全国お立ち酒大会」を開催しているとお話がありました。さらには、実際に唄と尺八で「お立ち酒」を披露していただきました（唄／小川憲一さん、尺八／残間勇さん）。



お立ち酒 小川憲一さん

奇しくも仙台市で初めての感染者発表があった日の開催でしたが、衛生管理に気をつけつつ、28名の参加で大変盛り上がったとのことでした。



島田飴まつり保存会 児玉会長

最後に赤坂支部長から「この繋がりや絆を大切に、これからも一緒に地域づくりをしていきましょう！」とお言葉をいただき、閉会となりました。



交流会の様子

主催者より：粋々まちなかプロジェクト 齊藤 衣代 代表

人とひと、人とまち、まちとまちの繋がりを大切にして、仙台・宮城の新しい魅力を発信するため、仙台市内の歴史的建造物（個人所有）を活用した文化的なイベントを年に数回開催しています。

事業の柱となる「ひなまつり」は今年で16年目になり、誰もがご存じの「桃の節句」の愛らしい雛人形を通して、これまで仙台市内をはじめ塩竈、白石、名取、岩沼、石巻、涌谷、栗原、東松島、大河原など県内各地のひなまつりをコーディネートしてきており、県内42会場、点と点を結んだ広域的なまち歩きやふれあいをお楽しみいただいています。今後も微力ながら、地域に賑わいと元気をお届けしていきたいと思っております。今回の交流会では大変なご時世にも関わらず、参加していただいたゲストや参加者の方々に深謝いたします。



## 会員訪問を行っています

仙台支部では、会員の皆様の活動状況やニーズ把握のため、事務所を訪問してお話を伺ったり、活動の見学をさせていただいております。9月～11月は、下記の2団体にお邪魔しましたので、ご紹介します。

なお、今後も会員の皆様のところへ伺う予定としております。

訪問前にはお電話を差し上げますので、ご無理のない範囲でご協力ください。

### (1) わんからっとLの会〔仙台市〕

交流・ネットワーク

働く女性の姿を発信し、繋がりを創ることを目的に、平成8年から活動しています。主な活動内容は、女性起業家を応援する地域情報誌「わんからっとエル」の発行や、女性起業家のビジネスマッチングイベントの開催です。

「わんからっとエル」は年に4回発行（2/20、5/20、8/20、11/20）している会員制の情報誌です。『わんからっとエル』のカラットはダイヤ、エルはL a d yの頭文字を表しており、女性も社会に出て様々な人と出会い、経験することで磨かれて光ることができるという意味が込められています。会員には、企業・団体会員が135団体、個人・定期購読会員が1200名と多くの方々に入会いただいております。女性起業家だけでなく、退職して起業した男性や一般企業など、幅広い方々に読んでいただいております。

おかげさまで、今年で創刊から24年目になり、現在では年間2万部を発行するまでになりました。毎号、女性経営者や役員へのインタビューを中心に、100年企業を目指す老舗企業や



代表の小泉編集長

様々な会員の記事を掲載しています。女性が頑張っている姿を見てもらうため、（確かにたくさんの苦労はありますが）前向きな良い話を記事にしているのがポイントです。

また、周年記念のパーティーや、会員同士のビジネスマッチング交流会を企画し、皆さんのネットワークを広める活動も行っています。交流会では参加者がそれぞれ資料を交換する機会や、企業のPRブースも設けています。このイベントは会員以外でもビジターとして参加できます。また、『わんからっとエル』の定期購読者も募集していますので、ご興味がありましたらご連絡いただくと嬉しいです。

連絡先：代表 小泉知加子

TEL:022-262-7915 E-mail:[onecarat@orchid.plala.or.jp](mailto:onecarat@orchid.plala.or.jp)

ホームページ:<http://www.onecarat-L.co.jp/>

## （２）特定非営利活動法人都市デザインワークス〔仙台市〕

私たち都市デザインワークスはまちづくりを行う団体として、２００２年に設立しました。市民・地域、行政、事業者の間に立ち、それぞれをつなぐ役割として活動しています。主な活動内容は、県内各地のまちづくりの伴走支援やワークショップの企画運営、社会実験イベントの実施です。これまでに片平、閑上、南蒲生、新浜、定禅寺通などで地域が主体となって進めるまちづくりをサポートしてきました。



プレジャーマーケットの様子（青葉の風テラスにて）

設立当時から一貫して「せんだいセントラルパーク構想」に取り組んでいます。この構想は、広瀬川流域をセントラルパークと見立てて、街歩きガイドや川遊び講座、ピクニック、プレジャーマーケットといった幅広いプログラムを持ち寄り型で行い、エリアの魅力を高めてきました。仙台に住む人や訪れる人に参加してもらうことで、少しずつ地域に興味を持ってもらい、まちづくりに関わってほしいという思いがあります。

今後、人口が減少し空き家が増える中で、これからのまちづくりはつくって終わりではなく、地域住民がどう活用していくかが大切になります。皆さんがまちづくりに関わりたくなるにはどうすれば良いか、考えながら活動していきます。

団体ホームページ：<http://www.udworks.net>

ワークショップは、テーマによって大人から子どもまで様々な年齢層の方に参加いただいています。私たちはまちづくりの専門知識を活かし、地元の方々が本当は何を求めているのかといった潜在的なニーズに気づいてもらうための資料作りやプログラムを心がけています。



ワークショップの様子

## 事務局からのお知らせ

### 1 令和２年度地域づくり団体全国協議会助成金の募集開始について

地域づくり団体全国協議会が実施する以下の次ページの助成事業について、令和２年度の募集が開始されました。どちらも予算額に達し次第受け付け終了となりますので、お早めにご検討いただくと幸いです。

※この助成金は、全国協議会登録団体及び（一財）地域活性化センター賛助会員（年会費３，０００円）となっていることが必要ですので、ご注意ください。

### ① 地域づくり団体活動支援事業

地域の方々を対象に自主的・主体的な研修会を開催し、外部から講師を招く場合や、団体の内部統制の強化のためにアドバイザー等を招聘して指導や助言を受ける場合に、講師・アドバイザーの謝金・旅費の一部を助成します。

(1) 助成対象事業：令和3年2月28日（日）までに完了する以下の事業

■自主的・主体的な地域づくりのために講師等を招いて開催する研修会等の事業

■自主的・主体的な地域づくりや団体の内部統制の強化等のためにアドバイザー等を招聘して開催する勉強会等の事業

(2) 助成対象経費及び助成金額：謝金と旅費を合わせて15万円が助成上限

■謝金〈上限10万円〉 ■旅費〈上限10万円〉

(3) 交付申請受付期間：令和2年12月31日（木）まで

※予算額に達し次第受付終了

(4) 申請先：地域づくり団体全国協議会

### ② 地域づくり団体クラウドファンディング活用支援事業

地域づくり団体の活動資金調達を支援するため、クラウドファンディング事業者の提供するサービスを利用した資金調達に伴う費用の一部を助成します。

(1) 助成対象事業：自主的・主体的な地域づくりのためにクラウドファンディングを活用する事業のうち、令和2年12月31日（木）までに支援募集期間が終了するもの

(2) 助成対象経費及び助成金額：アドバイザー招聘費、広報費、返礼品作成費は合わせて15万円が助成上限。

■アドバイザー招聘費〈上限15万円〉 ■広報費〈上限15万円〉

■返礼品にかかる費用〈上限10万円〉 ■支払手数料〈上限10万円〉

(3) 交付申請受付期間：令和2年12月31日（木）まで

※予算額に達し次第受付終了

(4) 申請先：地域づくり団体全国協議会

申請をご希望の方は、事業実施の2ヶ月前までに仙台支部事務局へお問い合わせください。要綱や申請様式は支部ホームページからダウンロードできます。

### 3 その他

仙台支部では、メールや[支部ホームページ](#)等を通じて、会員の活動紹介、県や（一財）地域活性化センター主催の各種イベントやセミナーのご案内を行っています。

掲載を希望する活動情報がありましたら、随時事務局までお寄せください。

発行〔みやぎ地域づくり団体協議会仙台支部事務局〕

（宮城県仙台地方振興事務所地方振興部 担当：坂野）

〒981-8505 仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号

TEL：022-275-9114 / FAX：022-275-0296

E-mail：[sdsinbk@pref.miyagi.lg.jp](mailto:sdsinbk@pref.miyagi.lg.jp)

支部ホームページ：<http://www.pref.miyagi.jp/site/kouiki-sendai/tiikidukurisendai29-7.html>